

学校だより

津久戸

平成28年8月25日

8・9月号～ 新宿区立津久戸小学校

窓開けて 風鈴の音 昼寝する

『文集 つくど』より

東京オリンピックに向けて

校長 八田 瑞穂

リオ五輪では、体操、水泳、柔道、卓球等の日本勢の活躍で寝不足の夜が続きました。今回「難民五輪選手団」が参加しましたが、国旗も国歌もなく開会式ではオリンピック旗を掲げて入場行進しました。内戦や迫害などで祖国を追われた選手の特別参加です。世界には国、人種、宗教の対立があります。日本では先ごろ障害者への差別意識が発端となり悲慘な事件がありました。オリンピズムは、それらの対立を越え、人としての尊厳を重視する社会を育てることにあります。スポーツを通じ世界の平和に貢献していかなければなりません。

東京都では、都内のすべての学校でオリンピック・パラリンピック教育がスタートしました。東京2020大会には子どもたちがどのように関わることが大事なのでしょうか？オリ・パラ教育では、5つの資質を育成します。ボランティアマインド・障害者理解・スポーツ志向・日本人としての自覚と誇り・豊かな国際感覚です。4つのテーマを掲げ、4つのアクションを行います。全体指導計画と年間の計画も立て、年間の時数は35時間ほどです。具体的には今までの教科の枠組みを利用して、おもてなしの精神、多様性の尊重、運動の楽しさやフェアプレーやチームワークの精神を育てます。伝統文化を大事にし、また国際感覚を養います。

本校は「障害者スポーツ体験事業推進校」です。ブラインドサッカーと車いすバスケットボールをそれぞれ4年生と6年生が体験します。伝統文化の一環として4年生が日本舞踊を体験します。

私の記憶は1964年(昭和39年)の東京オリンピックのバレーやマラソンの記憶から始まります。田舎の白黒テレビでみました。小学校2年生です。

東京オリンピックのメイン会場は国立競技場。新宿区にあります。子どもたちがどんな記憶を刻み付けるのか楽しみです。是非、オリンピズムの精神をモットーに活躍してほしいものです。



学校図書館から

図書館担当

6月の読書月間では、「ファミリー読書」にご協力いただき、ありがとうございました。親子や兄弟で本を読み合ったり、感想を伝え合ったり、本を通して充実した読書がなされました。

本校では、「図書の時間」に担任と学校図書館支援員の井口真理子さん又は学校図書館スタッフの鈴木佳代子さんと連携して授業を行っています。お二人には、学習单元に関わる資料や本の提供、子どもたちの興味・関心に合わせた本の紹介、調べ学習のサポート等もしていただいています。

また、毎月1回、朝の時間を利用して、保護者のボランティアの方々による読み聞かせも行われています。

津久戸小の子どもたちは、本を読むことが大好きです。今後も、教員と支援員、スタッフが連携しながら、子どもたちにとってより良い読書環境が整えられるようにしていきます。

今年度の研究について

研究主任

校内研究は、学校の教育目標の具現化を目指し、教師が共同で取り組む研究活動です。今年度の校内研究は、昨年度に引き続き、主題を「楽しく力をつく授業の創造～対話型授業をめざして～」としました。低・中・高学年分科会に専科教員が加わり、教員一人一人が研究主題に向けて研究を進めています。

津久戸小学校が考える「対話力」とは、相手の言葉に耳を傾け、自分の意見を述べ、問題解決していくことができる力としています。児童一人一人が自分の考えをもち、相手の考えのよさを認め、活発に話し合い活動ができる授業を「対話型授業」とし、日々の授業改善に努めています。

対話の要素として、国語科の「話すこと・聞くこと」の領域の指導が重要と考えています。そこで、全児童を対象に、話すこと・聞くことに話し合うことも加えてアンケート調査を実施しました。結果は、すべての項目で肯定意見が90%を超えていて、多くの児童が対話に抵抗なく取り組んでいることが分かりました。一方、課題として「授業中、安心して自分の考えを発表できますか」の項目が最も低い数値であったことが挙げられます。この結果から、児童が互いに聞き合うことができる教室を作り上げていくことを目標とすることを確認しました。教員が一人一人の発言に丁寧に耳を傾け、聞き合うことができる教室作りを目指していきます。



夏季施設を終えて



夏季施設担当

5年生は、7月25日（月）から27日（水）まで、長野県にある女神湖高原学園に行ってきました。



【1日目】

○ほうとう作り体験…材料を切るのはもちろん、麺作りにも挑戦しました。

○キャンドルファイヤー…雨のため、キャンプファイヤーから変更になりましたが、キャンドルの幻想的な雰囲気の中、歌や踊りを楽しみました。

【2日目】

○ハイキング…雨が強くなり途中で戻りましたが、学園で室内遊びをした後、ソフトクリームを食べに行きました。

○室内レク…雨のため、星空ナイトハイクは中止でしたが、いろいろなゲームを楽しみました。

【3日目】

○鷹山ファミリー牧場…魚のつかみ取り、ソーセージ作り、バター作りなどを体験しました。

雨が多く予定変更もたくさんありましたが、病気や怪我もなく、元気に過ごすことができました。集団生活であることを意識し、自分が任された仕事をしっかりと行う姿が素晴らしかったです。他の学校との交流もあり、充実した三日間でした。



8・9月の生活目標

『きまりよい生活をしよう』

- ・学校のきまりを守ろう。
- ・廊下を静かに歩こう。
- ・学習の準備をきちんとしてよう。



オリンピックで熱く盛り上がった夏休みでした。テレビやネットで応援しながら、アスリートたちの目標に向かう強い気持ちと姿に感動しました。そして、目標をもつことがいかに大切なのが分かりました。

さて、2学期が始まりました。私たちも目標をもって頑張りたいと思います。まず、元気に登校するために、すっきりと目覚める質の良い睡眠、活力の源になる朝食、忘れ物などをせずに登校する時間の余裕が大切です。ご家庭でのご協力をお願いいたします。

（生活指導部）